

2021年「ステンレススチールワールドジャパン」カンファレンスプログラム
 2月16日・17日 会場：産業貿易センター・浜松町館

主催: KCI Publishing
 2020年8月7日現在

1日目 2021年2月16日	
9:45-10:00	オープニング挨拶 タイス エルスホフ、ケイシーアイ パブリッシング
基調講演	座長：中原正大、旭化成㈱
10:00-10:30	ステンレス鋼の開発 - 過去、現在、そして未来 ステンレス鋼合金は、1912年頃に最初に商品化されて以来、開発が続いています。これには合金開発とプロセス開発の両方が関わっており、現在においても異なった形で行われています。過去と現在の開発や、付加製造やICME（計算材料工学）などまだ初期段階の技術の検証と今後の見通し。そしてこれらが世界のステンレス鋼産業に及ぼす影響について発表。 発表者：Gary Coates, ニッケル協会、カナダ
10:30-11:00	日本におけるステンレス業界の現状と主な取り組み 発表者：鶴澤政晴、ステンレス協会
11:00-11:30	休憩
基調講演	座長：市川喜代、ケイシーアイパブリッシング
11:30-12:00	日本の国土強靱化対策とステンレス鋼の活用事例 (仮) 日本における災害（地震・水害等）の激甚化に対する、ステンレス鋼活用事例の紹介 発表者：平松直人、日鉄ステンレス㈱
12:00-12:30	ステンレス鋼における熱処理の質 保持や浸漬に要する時間、熱処理や冷却の温度、及び炉から冷却の所要時間を含む熱処理の質は、各ステンレス鋼のグレードの実際の化学組成と製品の寸法によって異なります。特に、二相鋼、マルテンサイト、析出硬化のグレードは、特別な配慮を必要とします。またこれらのグレードへの溶接も、熱処理の一環であると考えます。 発表者：Raymond Cordewener, R. Cordewener Management & Consultancy BV, オランダ
12:30-14:00	昼食
14:00-14:25	個別課題発表：溶接 セッション長：中山元、(株)IHI 日立の原子力発電プラントのステンレス鋼製品における溶接技術 発表者：多羅沢 湘、日立 GE ニュークリア・エナジー(株)
	14:25-14:50
15:00-15:25	個別課題発表：パフォーマンス セッション長：長尾護、丸一ステンレス鋼管㈱
	15:25-15:50
15:50-16:20	金属 3D プリンタによる Type316L ステンレス鋼材の製品適用課題 EBМ（電子ビーム溶解）方式金属 3D プリンタによって造形した Type316L ステンレス鋼材の材料特性と、ビーム設定や後加工技術による改善検討例を紹介 発表者：阪口隼夫、荏原製作所
16:20-17:50	ワークショップ：新材料によるプロセス改善 セッション長：中原正大、旭化成㈱ パネリスト： - 要求の厳しい用途向けの鋳造高合金高性能金属材料, Shankar Venkataraman, Schmidt + Clemens GmbH + Co. KG, ドイツ - 尿素プロセス用二相系ステンレス鋼の開発、大久保諒, 東洋エンジニアリング㈱ - 日揮
18:00-20:00	ネットワーク懇親会

2日目 2021年2月17日	
基調講演 座長：青木 聡、日本原子力研究開発機構	
9:30-10:00	<p>ステンレス鋼の使用限界-局所腐食と応力腐食割れ ステンレス鋼の過酷な使用環境での暴露限界と材料の状態の閾値がレビューされ、議論されます。このプレゼンテーションの目的は、環境暴露評価、残留応力と印加応力の存在、および微細構造工学処理の関係を理解すること。コンポーネントの寿命を延ばす典型的な例と革新的な方法を紹介。 発表者：Dirk Engelberg, マンチェスター大学, 英国</p>
10:00-10:30	発表情報は後日公開いたします
10:30-11:00	休憩
基調講演 座長：市川喜代、ケイシーアイパブリッシング	
11:00-11:20	<p>ステンレス鋼に焦点を当てた化学プラントでの材料選択 化学装置へのステンレス鋼選定の考え方や事例を紹介。合わせて、化学会社の材料技術者として、ステンレス鋼供給サイドへの依頼事項についても紹介。 発表者：中原正大、旭化成(株)</p>
11:20-11:45	<p>個別課題発表：二相鋼 セッション長：Bernd Beckers、オウトクンプ、ドイツ</p>
	<p>Forta FDX 27 -プレート式熱交換器用の成形可能な二相鋼 発表者：Claes Tigerstrand、オウトクンプ、スウェーデン</p>
	<p>NSSC 2120 & 2351 - 二相ステンレス鋼における溶接性能の飛躍的改良 溶接性能が改良された二相系ステンレス鋼 NSSC 2120 & 2351 の紹介 発表者：柘植信二、日鉄ステンレス(株)</p>
	<p>SAF 2707 HD - 高度な二相鋼冶金 発表者：Vikram Pandit, サンドビック マテリアルズ テクノロジー, インド</p>
12:35-14:00	昼食
14:00-14:25	<p>個別課題発表：耐熱・高温アプリケーション セッション長：Vikram Pandit, サンドビック マテリアルズ テクノロジー</p>
	<p>熱処理用途向けの遠心鑄造耐熱鋳物 発表者：Shankar Venkataraman, Schmidt + Clemens GmbH + Co. KG, ドイツ</p>
14:25-14:50	<p>ESRR：高温材料向けの新しいより高速で効率的で信頼性の高いプロセス 発表者：Daniel Cattin, Valbruna、イタリア</p>
14:50-15:50	<p>ワークショップ：新技術 セッション長：Raymond Cordewener, R. Cordewener Management & Consultancy BV, オランダ パネリスト： - SANICRO 35 -非常に攻撃的な腐食環境向けの新しい Ni-Cr-Mo 合金, Vikram Pandit, サンドビック マテリアルズ テクノロジー, インド - UNS.S34709 と比較して良好な耐鋭敏化特性および高いクリープ強度を持つ UNS.S34752、小薄孝裕、日本製鉄(株) - 耐高塩化物・硫酸腐食兼用型 7.5Mo ニッケル基耐食合金の開発（仮）、矢部室恒、日本冶金工業(株)</p>
15:50-16:00	休憩
16:00-17:00	<p>ドクターに質問 司会者：中原正大、旭化成(株)</p> <p>ドクター： - Gary Coates, ニッケル協会、カナダ - Dirk Engelberg, マンチェスター大学, 英国 - 小薄孝裕、日本製鉄(株) - Claes Tigerstrand, オウトクンプ(株)、スウェーデン</p>
17:00-17:10	閉会挨拶